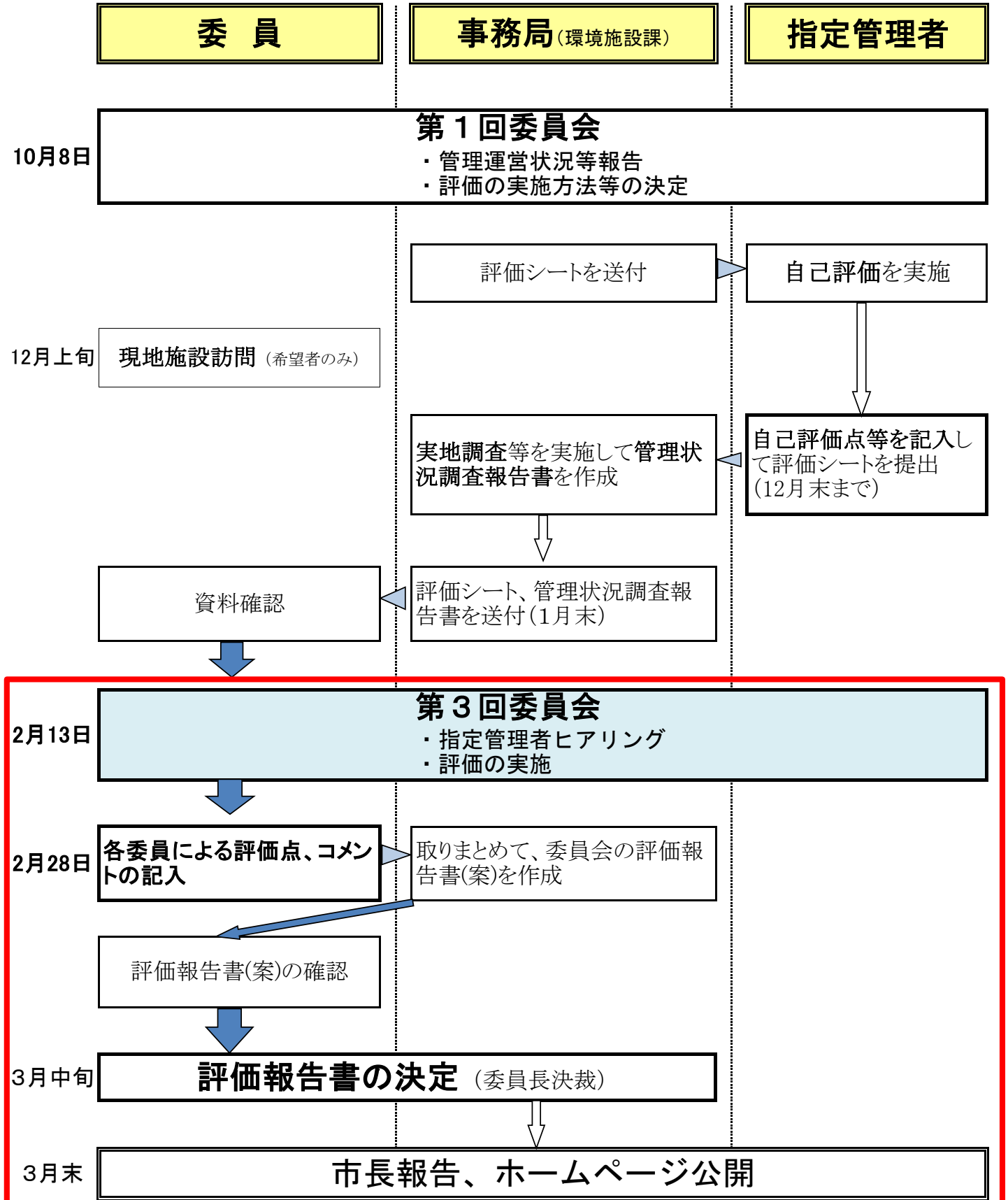


第三者評価の実施方法について

(第三者評価: 第4期メモリアルグリーン指定管理者、第2期日野こもれび納骨堂指定管理者)



実施方法の詳細について

1 委員による確認等について

(1) 第1回委員会（10月8日）

指定管理者によるプレゼンテーション形式での施設管理状況等の報告を実施します。

(2) 現地施設訪問（12月上旬）

ご希望に応じて現地施設を訪問していただき、担当者がご案内いたします。

(3) 第3回委員会（2月13日）

ア 指定管理者説明

自己評価や取組成果等に関して指定管理者からの説明を実施します。

イ 指定管理者ヒアリング

指定管理者ヒアリング（質疑応答）を実施します。

2 評価シート等の確認

- (1) 評価シート、(2) 管理状況調査報告書を事務局から委員に送付します（令和8年1月末）。

(1) 評価シート（指定管理者自己評価済み）

指定管理者が自己評価点等を記入した評価シート。

(2) 管理状況調査報告書（事務局作成）

事務局が現地施設や本社等で実地調査等を行って結果をまとめた報告書。

- 各委員は、これらの資料を参照のうえ、第3回委員会での指定管理者への質問事項など事前にご検討をお願いします。

なお、資料に基づいて評価可能な項目は、評価点等の記入を事前に進めていただくことが可能です。

3 評価シートの記入

各委員は、評価シートに評価点及びコメントを記入のうえ、2月28日（金）までに事務局に提出してください。

4 評価報告書（案）の確認（3月上旬）

事務局において各委員の評価点、コメントを取りまとめて、評価報告書（案）を作成します。

評価報告書（案）を各委員に送付しますので、内容確認をお願いします。

5 評価報告書の決定（3月中旬）

評価報告書（最終案）について、委員長決裁により決定します。

評価項目等について

(第三者評価：第4期メモリアルグリーン指定管理者、第2期日野こもれび納骨堂指定管理者)

1 評価項目について

(1) 評価項目

評価項目は、「基本協定書」「事業計画書」等で定める事項から選定して設定します。

(2) 構成

評価項目は、「ア 基本水準」と「イ 提案事項」に分類します。

ア 基本水準

市が指定管理者に求める基本となる水準(基本協定書、業務基準書等)

イ 提案事項

指定管理者からの提案事項(事業計画書)

2 評価基準について

評価基準は、以下の4段階評価とします(前回と同じ)。

【評価基準】

- 1点 = 基本協定書、業務基準書／事業計画書等に定められたとおりにできていない。
- 2点 = 基本協定書、業務基準書／事業計画書等に定められたとおりにできている。
- 3点 = 2点の内容を満たしたうえで、新しい提案がなされている。
- 4点 = 3点の内容を満たしたうえで、上記の新しい提案が実行されている。

《参考》過去の検討経緯(令和2年11月16日委員会)

①当初案

- 1点=基本協定書、業務の基準等に定められたとおりにできていない。
- 2点=基本協定書、業務の基準等に定められたとおりにできている。
- 3点=2点の内容を満たしたうえで、提案書どおりにできている。
- 4点=3点を上回る取り組みが行われている。

②当初案に関する委員意見

「提案どおりにできている」のは合格基準の「2点」として、3点以上は加点できるだけの「新しい提案」があるときとすべき。

③変更後(実際の基準)

- 1点=基本協定書、業務基準書／事業計画書等に定められたとおりにできていない。
- 2点=基本協定書、業務基準書／事業計画書等に定められたとおりにできている。
- 3点=2点の内容を満たしたうえで、新しい提案がなされている。
- 4点=3点の内容を満たしたうえで、上記の新しい提案が実行されている。

3 とりまとめ方法について

各委員の評価点及びコメントのとりまとめ方法は、以下のとおりとします。

(1) 評価点

各委員の評価点を集計して平均点(小数点第2位を四捨五入)を委員会評価点とします。

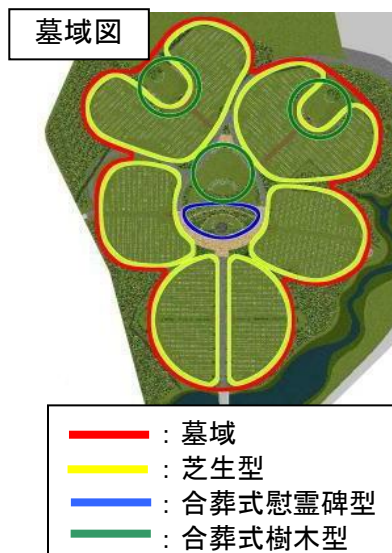
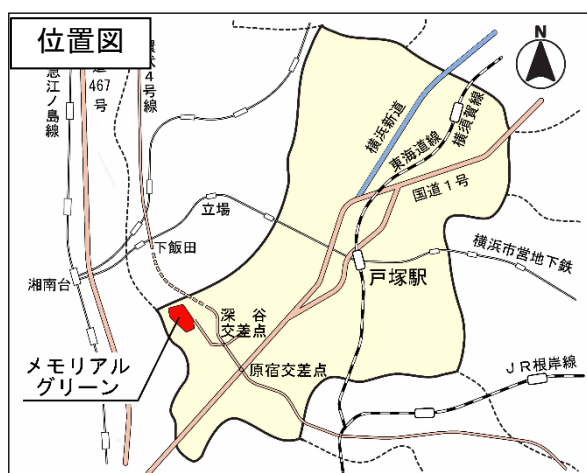
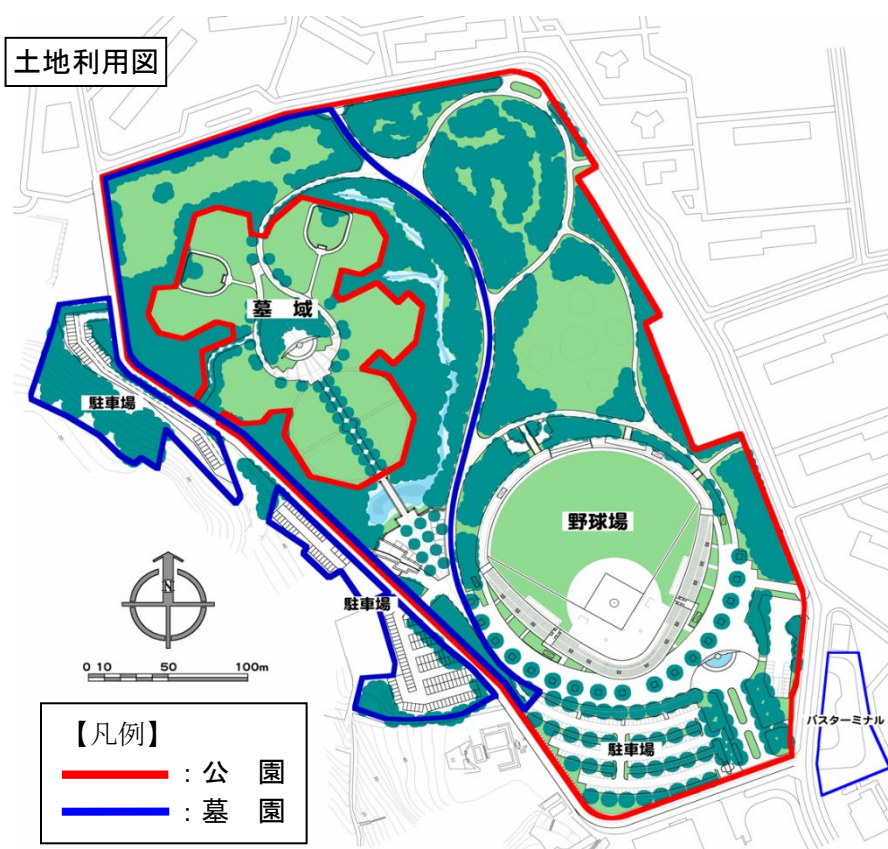
(2) コメント、講評

各委員のコメント(評価できる点、課題点)や講評については、内容の類似性等を踏まえて整理・集約し、委員会としての総括的なコメント、講評としてまとめます。

メモリアルグリーン 施設概要

◇施設概要◇

- ・所在地 横浜市戸塚区俣野町（ドリームランド跡地）
- ・面積 全体面積 約 13.1ha
墓園面積 約 6.1ha（うち公園との共用区域約 3.0ha）
公園面積 約 10.0ha（硬式野球場を中心とした総合公園）
- ・施設内容 芝生型：7,500 区画、合葬式樹木型：3 か所（3,000 体）
合葬式慰霊碑型：1 か所（12,000 体）
管理事務所・レストハウス 1 棟（公園のレストハウスとの合築）
駐車場（3 か所）約 400 台
- ・事業費 約 58 億円（H15～H18 年度）



◇各形態の概要◇

| | |
|---|--|
| <p>芝生型</p>  | <p>概要：四角い石のプレートを墓標とし、使用者が銘板を設置します。</p> <p>整備数：7,500区画 利用形態：家族利用 使用料：永年使用 900,000円／区画 30年使用 450,000円／区画 管理料：1年間 8,220円／区画</p> |
| <p>合葬式樹木型</p>  | <p>概要：シンボルツリーや低木、芝、花などで覆われたマウンド状の区画に骨壺を直接埋蔵します。正面の献花台で墓参をすることができます。</p> <p>整備数：3か所合わせて3,000体 利用形態：個人利用 使用料：永年使用 140,000円／体 管理料：永年 61,710円／体</p> |
| <p>合葬式慰霊碑型</p>  | <p>概要：地上部にモニュメントを設置し、地下納骨室内の棚に骨壺を収蔵します。正面の献花台で墓参をすることができます。</p> <p>整備数：12,000体 利用形態：個人利用 使用料：30年使用 60,000円／体 管理料：30年間 30,850円／体</p> |

◇事業経緯◇

- 平成14年 2月 横浜ドリームランド閉園
- 平成14年 11月 「総合公園」と「墓園」の一体的整備の方針決定
- 平成15年 5月 「用地取得等の補正予算」「新墓園特別会計条例」議決
- 平成16年 8月 工事着手
- 平成17年 9月 ドリームランドバスターミナル供用開始
- 平成17年 11月 俣野公園 遊戯広場、樹林広場、多目的広場供用開始
- 平成18年 5月 指定管理者の指定（横浜市会にて議決）
- 平成18年 9月 開設（条例上の供用開始）、指定管理者による管理開始
- 平成18年 10月 使用者募集開始
- 平成19年 3月 使用開始（納骨開始）**
- 平成20年 4月 俣野公園 野球場供用開始
- 平成21年 8月 芝生型納骨施設 使用者募集終了
- 平成23年 4月 第二期指定管理者による管理開始
- 平成25年 8月 合葬式納骨施設 使用者募集終了
- 平成28年 4月 第三期指定管理者による管理開始
- 令和 4年 4月 第四期指定管理者による管理開始

整備方針

- ・増加する墓地需要と多様化する墓地ニーズに対応するため、短期的には納骨堂、中長期的には公園型墓地を整備。
(平成 22 年度「横浜市墓地問題研究会報告書」より)
- ・整備用地として日野公園墓地内の未利用地を活用することとし、合わせて既存墓地の一部区画の移転により敷地を確保。
- ・全体の事業費(整備費、管理費、長期修繕費等)を、使用料及び管理料から全て捻出。

施設の特徴

- ・様々な墓地ニーズに対応するため、家族単位で承継を前提とした自動搬送式と、個人単位で承継を前提としない合葬式を整備。
- ・より多くのご遺骨を収蔵するため、自動搬送式を採用。

整備経緯

| | |
|----------|--------------------|
| 平成 25 年度 | 基本計画、基本設計 |
| 平成 26 年度 | 実施設計、既存墓地移転(54区画) |
| 平成 27 年度 | 工事着手 |
| 平成 28 年度 | 横浜市墓地及び納骨堂に関する条例改正 |
| 平成 29 年度 | 指定管理者選定、使用者募集開始、竣工 |
| 平成 30 年度 | 供用開始 |

施設諸元

| | |
|-------|--|
| 所在地 | 横浜市港南区日野中央一丁目 13 番 2 |
| 面積 | 敷地面積: 3,745.70m ² 建築面積: 1,100.17m ² 延床面積: 1,447.13m ² |
| 施設内容 | 自動搬送式納骨施設 6,500 基 合葬式納骨施設 20,000 体 自動搬送式参拝ブース(24箇所)、 多目的室、駐車場(24台、100円/30分) |
| 構造等 | 構造 鉄骨造 一部鉄筋コンクリート造 階数 地上1階、地下1階 |
| 開館時間 | 午前9時から午後5時まで |
| 休館日 | 11月第1月曜日 |
| 指定管理者 | 清光社・横浜植木共同事業体 |
| 事業費 | 約20億円 |

施設外観



位置図



使用料・管理料

| | | |
|---------------|-----------|------------|
| 自動搬送式 納骨施設 | 使用料(30年間) | 484,000円/基 |
| | 管理料(年間) | 9,900円/基 |
| 合葬式 納骨施設 | 使用料(60年間) | 74,800円/体 |
| | 管理料(60年間) | 46,200円/体 |

使用者募集期間

- 自動搬送式納骨施設
募集期間 5年(1,300基/年)
- 合葬式納骨施設
募集期間 10年(1,350~2,000体/年)

初年度募集状況

○ 自動搬送式納骨施設

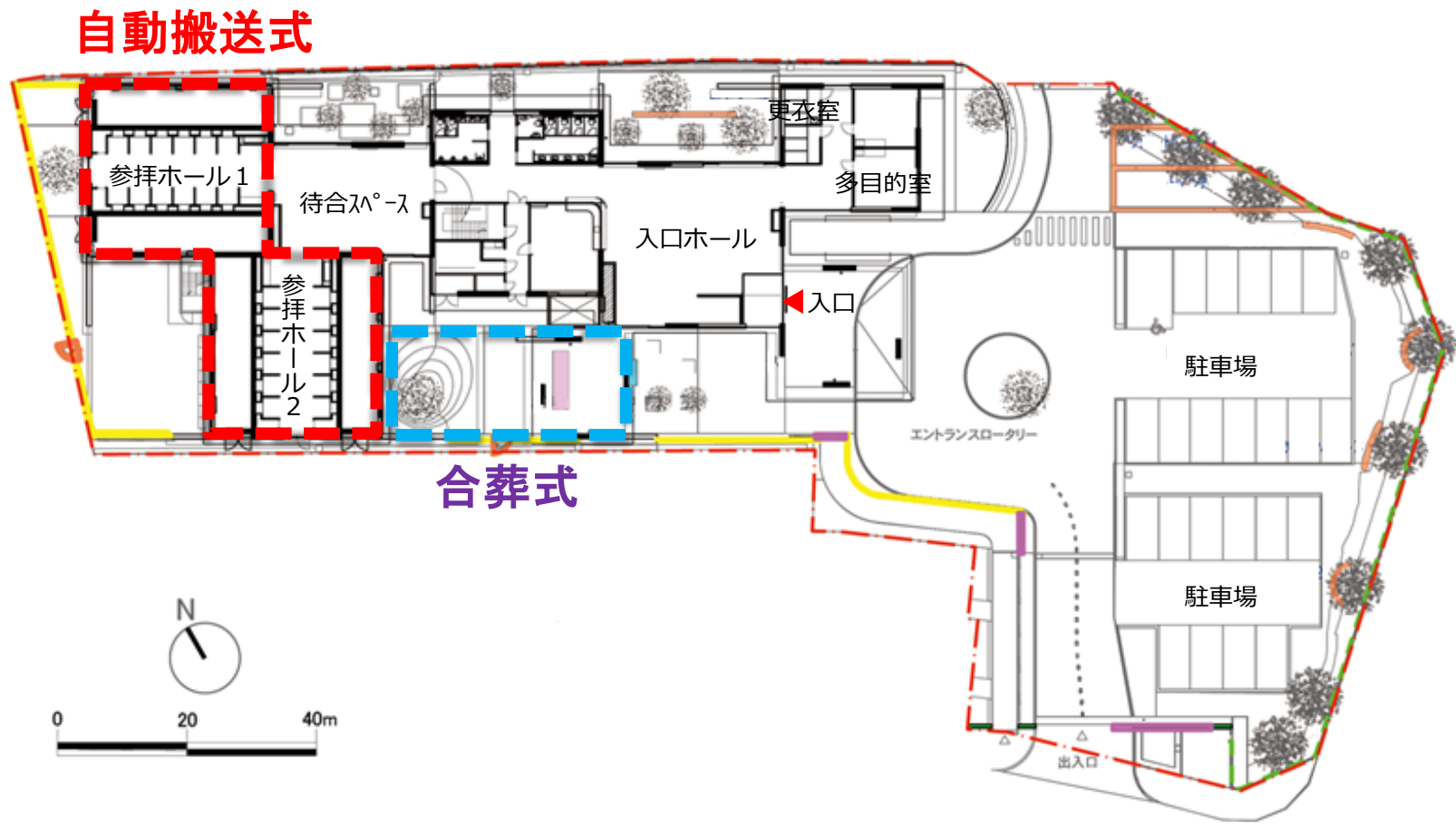
| 申込み区分 | 募集数 | 応募 | 振替後募集数 | 抽選倍率 |
|-------|--------|-----|--------|------|
| 遺骨保持 | 780基 | 309 | 780基 | - |
| 生前・改葬 | 520基 | 455 | 520基 | - |
| 合計 | 1,300基 | 764 | 1,300基 | - |

○ 合葬式納骨施設

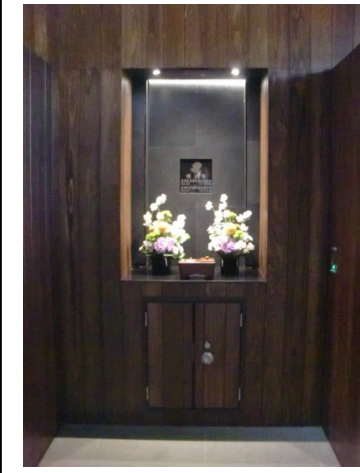
| 申込み区分 | 募集数 | 応募 | 振替後募集数 | 抽選倍率 |
|-----------|------------------|-------|------------------|------|
| 1体分 遺骨保持 | 270枠 (270体) | 200 | 200枠 (200体) | - |
| 2体分 遺骨保持 | 270枠 (540体) | 271 | 271枠 (542体) | - |
| 1体分 生前・改葬 | 180枠 (180体) | 383 | 204枠 (204体) | 1.18 |
| 2体分 生前・改葬 | 180枠 (360体) | 1,341 | 202枠 (404体) | 6.64 |
| 合計 | 900枠 (1,350体) | 2,195 | 877枠 (1,350体) | - |



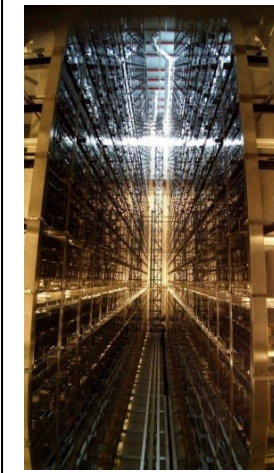
平面図



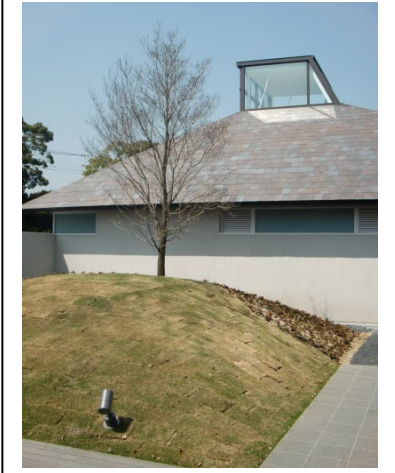
参拝ブース



搬送機



合葬納骨施設



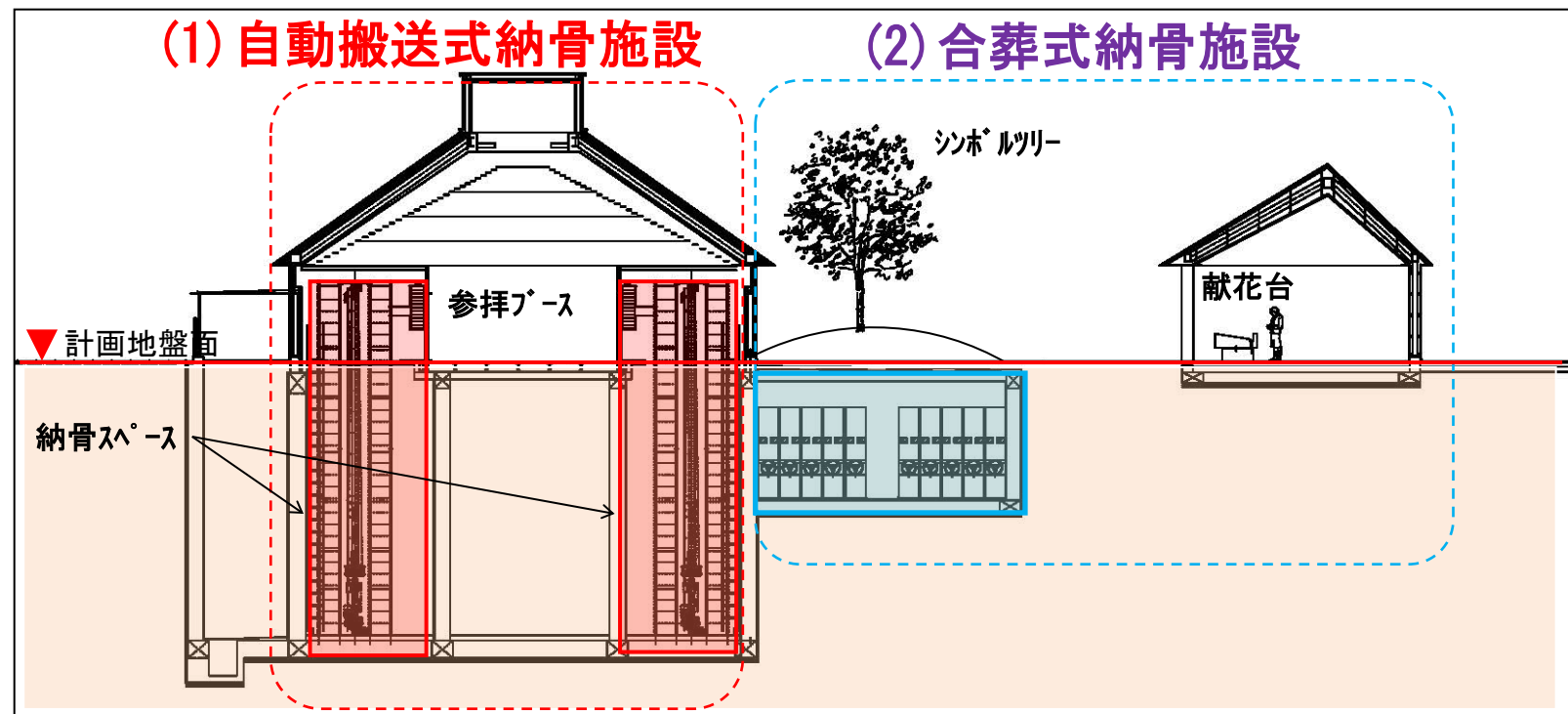
待合スペース



合葬式参拝スペース



断面図



自動搬送式 墓参手順

